



No.59 2020年3月25日 発行 静岡市 平和委員会 静岡市葵区鷹匠 1-5-8 TEL 253-1854 FAX 252-0785 メール Peace-City @mail.707.to ホームページ https://shizuoka-shi-heiwa-iinkai.jimdofree.com



上記のQRコードはHPにリンクします。



憲法9条をまもり活かす新聞意見広告

— 賛同募集始まる —

憲法9条を守り活かす意見広告

今年は10回目
あなたも一緒に！

5月3日(憲法記念日)
掲載予定！
朝日新聞・朝刊(静岡県版)
毎日新聞・朝刊(静岡県版)

一口500円 申込締切り4月15日

昨年意見広告(コラーゲル)のインパクトが話題を占めた。今年も、2020年の憲法9条を守り活かす意見広告です。

主催 静岡県意見広告参加9条の会
団合せ 中野ブロック しずおか県山九条の会 054-261-9645 三輪

住所 氏名 電話番号
〒 市 区 町 丁目 番 号
氏名 電話番号

「憲法9条を守り活かす意見広告」チラシ

5月3日の憲法記念日に、新聞全面を使った意見広告の掲載が始まりました。今年は10年目となりました。これは静岡県内の有志「九条の会」が主宰するものです。

中部ブロック(富士川以西、大井川以东)で、毎年一番多く賛同者を集めている「清水女性9条の会」の石垣鈴江さんにお話を伺いました。

問 会員は何人ですか？
答 現在は280人です。

発会当初は330人だったのですが、施設に入られたり、お亡くなりになった方など、だんだん少なくなってきました。

問 意見広告のチラシを1000部用意されたそうですが、どのように配布されるのですか？

れるのですか。
答 まず最初にチラシがでるのとすぐ、会員には機関紙(A3・4ページ)で宣伝し郵送します。個人的にも毎年参加してくれる友人たちにはすぐ手紙で募集しています。ここ数年の活動のなかで、賛同者がまわりに勧められることが大きいです。そして、チラシの半数はいろんな団体や大きな催しものの会場に置かせていただきます。

問 今年の目標は、賛同者450人だそうですが、具体的な戦略は？
答 事務局の8名の女性が窓口になって賛同者をまとめます。清水では、5つの「9条の会」が参加していますが、私たちがすべてを取りまとめています。そして、8名が最終締め切りまでに何回か集まって、集計状況を共有することによって、お互い刺激し合い、最終目標達成の力になってい

ると思っています。また、450名を扱うとなると、一人の担当者では無理なので、「会計」と「氏名管理」を分け、交通整理をしてあげることが大切です。これでスムーズに集計ができます。お話を伺って、声高に主義主張を訴えるより、コアメンバーの連携と熱い思いこそが、賛同を得られる原動力になるのでは、と感じました。(三輪 矩正)

つむじ風

国家の底が抜ける！

安倍政権の問題はいろいろあるが、これだけは絶対に許してはいけないのが、東京高検黒川弘務検事長の定年延長だ。検事長と検事総長の定年の差を利用して、次期検事総長に就任させる狙いは見え見えだ。これは、検事の定年延長を認めていない検察庁法違反である。朝日新聞の素粒子欄は、これを許したら「国家の底が抜ける」とまで言っている。

黒川氏と言えば、「官邸のお庭番」と揶揄されるほど安倍寄りで有名な人物である。今までいろいろな疑惑を握りつぶしてきた。安倍政権は、今、河井元法務相夫妻の選挙違反問題、IR汚職問題、さらに自身の桜を見る会の「政治資金規正法」または、「公職選挙法」違反の疑いなどのアキレス腱を抱えている。

こんな時に黒川氏のような人物を、総理大臣をも逮捕できる権限を持つ検事総長に任命しようとするのはあまりにも不正義すぎないか。

行政権力が司法権力の一端である検察の人事に手を突っ込むことは、明らかに民主主義の根本原則である三権分立を損なうものである。まさに国家の底が抜けてしまう。手続きも破綻している。根拠を尋ねられた安倍首相が「解釈変更」をしたというので、それまでの答弁と辻褄が合わなくなり、すでに、法務大臣や官僚は答弁不能の状態に陥っている。

コロナウィルス対策も重要だが、この問題も国家の緊急事態であり、安倍政権の存在そのものが緊急事態である。(編集子)

長崎を訪ねて

～吉澤 はつ江～

「その子を残して」等の作者であり、長崎医大で医学博士だった永井隆記念館では、永井博士の生き方を通して原爆の悲惨さ、戦争の無意味さがストレートに胸に突きささりました。「原子爆弾は長崎でお願い！長崎がピリオド！平和は長崎から！だれもがそう叫んでいる。およしなさい、やめなさい、戦争だけはやめてください。」そのためには悲惨な真相を知らせなければと白血病に侵され寝たきりの体で13冊の本を書き残した博士の生涯。妻を原爆で殺され、二人の幼子を残して死ななければならなかった無念さはどれほどのものだったでしょう。▽被爆の真相を知る事の大事さは、被害の数字や爆弾の威力を頭で理解することではなく、亡くなった人や残された人の辛さ・無念さを感じる事なのだと思えました。



爆資料館を見て、平和公園で署名活動をするつもりでしたが、雨のために署名はできず、一緒に署名活動をする予定だった新婦人長崎支部の方達と交流をしました。▽原爆資料館は、高校の修学旅行以来でしたが、96年に建て替え新しくなった記念館はきれいです。過ぎて、悲惨さを伝える迫力が薄れてしまったように思いました。多感だった高校生の時には、涙なくしては見られず記念館を出る頃には、皆黙りこくって、気分の悪くなる級友もいました。広島資料館もそうでしたが、展示のあり方は難しいなと思えました。▽けれど、『長崎の鐘』

▽外出自粛の空気が重苦しくなっていた時期でしたが、以前から予定していた長崎旅行に出かけました。一番の目的は、原

日本はアメリカの植民地？ 「日米地位協定」学習・集会 開催！

3月15日（日）静岡労働会館で、標記の集会在開催されました。主催は、静岡県平和委員会、安保破棄静岡県実行委員会、静岡県革新懇の3者。「赤旗」政治部記者の竹下岳さんの講演がメイン。以下講演の内容と感想です。

日米地位協定の主な問題点は、

①米軍に国内法が適用されない（外国軍の国内法適用は国際的常識）②米軍基地への立ち入り権がない③訓練・演習の規制ができないなど、世界でも類例のない外国軍優位の協定になっています。

さらに問題と思われるのは、一般的に地位協定は、駐留する外国軍の保護を目的としたものですが、日米のそれは、「基地設置権」「基地管理権」「基地の自由使用权」まで認められています。日米安保条約第6条において「アメリカ合衆国は、その陸軍、空軍及び海軍が日本国において施設及び区域を使用することを許される」と定め、日本全国で米軍が望むところはどこでも基地にできる（全土基地方式）を具体化するものとなっているからです。なぜ、そうだったのでしょか？ これは、安保条約の成り立ち



講演する竹下岳「赤旗」記者

からきているからで、そもそも進駐軍の駐留継続を合法化したものだからです。戦勝国と敗戦国との圧倒的な力関係のもとにつくられたもので、アメリカのいいようにつくられているのです。まさに、**日本はアメリカの植民地同様の存在**となっていると言えます。主権国家とは到底言えないですね。そのほか、米軍は日本を守らないこと、むしろ在日米軍基地の存在が日本を危険にしていること、ドイツ、イタリア、韓国などで数次にわたって地位協定が改定されているのに**日本では一度も改定されないこと**など、分かりやすく話され、いろいろ気づくことが多い講演でした。（編集部）

平和の本の紹介

「帝国に生きた少女たち」 京城第一公立高等女学校生の 植民地体験

広瀬玲子著 大月書店

この本は、1927～45年まで、在籍した京城第一高等女学校生徒の生活体験、経験をまとめたものである。著者が22人のインフォーマント（言語調査協力者）から受け取った様々な情報が、日本帝国の植民地支配の構造を浮かび上がらせる。

生徒は、大変恵まれた家庭の子女ばかりである。事業者、官吏など、官吏は内地の6割増しの手当があった。21人のうち使用人を雇っていた家庭は15人。多くの使用人は朝鮮人だったが、裕福な家では日本人の使用人を雇っていた。日本人は12円、朝鮮人は8円。ここにも植民地性を見る。

生徒は、内地の女学校と比べると、荒っぽく、粗雑な面はあったが、開放的、開明的で進取の気風に富んでいたという。教育レベルは高く、上級学校への進学率も高かった。学校の教育は厳しい面もあったが、彼女らは、女学校生活を謳歌したと言える。

彼女らに、朝鮮人はどう映っていたか？ 生活する上での接点は？ とりわけひどい扱いをしたとは書いていない。多くの場合、居住地は分離されていた。

彼女たちの朝鮮人との接点の多くは使用人とであった。既婚女性の使用人はオモニと呼ばれ、名前はあまり意識されることはなかったという。そして、街で見かける朝鮮人やその居住地は、風景の一部としか映らなかったようである。

内地へ行った者は、日本人が電車の運転手をしているところを見て驚いている。生まれた時から京城暮らしだった彼女は、戸外での労働、肉体労働は朝鮮人がするものだと思っていたのである。日本人と朝鮮人の階層関係を垣間見たこの体験は、鮮烈であったと体験者は語っている。

敗戦の体験はより強烈だった。玉音放送が終わるや、朝鮮人教員は、ばあっばあっと朝鮮語で話し出した。玉音放送の後、しばらくして外に出たら「見たことのない旗」が軒に翻っていた。大極旗である。日本人と朝鮮人との階層関係は逆転した。

敗戦後の彼女たちを襲ったものは？ この本を読んでほしい。

この本には、強制労働とか、日本語の押し付け、創氏改名など日本の植民地政策の残酷な面は、直接出てこない。朝鮮人の慰安婦は、彼女たちとは一見遠いところに存在した。しかし、それらは、植民者二世の彼女たちの日常の裏返しであった。そのことは、生徒の多くが、植民地体験が終了した後内地で気づくことになる。（合戸 政治）

私の好きな音楽 (1) ～ 宮 秀雄 ～

私は1941年、東京の下町深川生まれ。空襲激化で豪雪地新潟県へ戦争難民として疎開。暗く寒いこの地で小学校、高校を過ごす。高校時代、男声合唱団で合唱にはまる。1964年、静岡工業高校定時制へ社会科教師として赴任。昼間は静大研究生として、当時大岩にあつた静岡大学へ。静大混声合唱団のメンバーとルネッサンス時代のアカペラを楽しむ。私は無神論者で無宗教、しかし西洋音楽を語るにはキリスト教と切り離して語れないので、教会音楽中心になるがどうかご容赦を。

金谷高校へ転勤してから合唱団「清水トルヴェール」へ。ルネッサンス（バロック時代への橋渡しをしたモンテヴェルディのマドリガーレを中心にテノールとアルト（ファルセット）を歌う。モンテヴェルディの8声の『聖母マリアの夕べの祈り1610年』は35年前、静岡で全曲演奏会あり。東京まで出かけて何度も聴く。3年前に私は抜粋版で第2バスで参加。声が出るうちに全曲歌いたいが、合唱後進歩静岡では所詮夢で終わるのでしよう。極めつきの名演はイギリスの「モンテヴェルディ合唱団」のヴェネツィア「サンマルコ大聖堂」でのライヴCD、DVDがお勧めです。



平和の動き 3～4月

- 3月
 - 29日（日）9の日行動 青葉前 12:00～
- 4月
 - 7日（火）ヒバクシャ署名 東急前 12:00～
 - 9日（木）9の日行動 青葉前 12:00～
 - 19日（日）オール静岡アクション 青葉前 16:30～
 - 29日（水）9の日行動 青葉前 12:00～